

# 東京江東ロータリークラブ

2024~2025年度 テーマ

ロータリーのマジック

RI 会長 ステファニー A. アーチック  
地区ガバナー 石川 彌八郎

ROTARY PRIDE

～再発見・新発見～  
クラブ会長 大澤 栄一

今日の卓話

公益財団法人 日本てんかん協会  
理事・法人事務局長  
田所裕二様 様

次回例会案内

深川学童少年野球  
表彰式

No.4

第2910例会  
2024年8月6日号

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp

http://www.koto-rotary.jp

例会報告

7/30 会員数 21 名中 12 名

出席率 60.00%

【訂正出席率】

7/9 訂正出席率 なし



## 会長・幹事報告



伊藤三千男様がグランドナレベル1・PHF+6 になりました。国際ロータリーより、記念品が届いております。会長よりお渡しいたしました。鈴木隆雄様、PHF+7 になりました。河西史郎様、PHF になりました。

●3日(土) 青少年交換イードラさんお迎え 成田空港へ☆クラブ会員の参加の方

●4日(日) 青少年交換来日学生サマーキャンプ【所沢コロンビアインターナショナルスクール】青少年交換派遣予定学生サマーキャンプ☆合流 8/31日まで

●6日(火) 理事会・例会 (予算・決算) 【卓話】公益財団法人 日本てんかん協会 理事法人事務局長 田所裕二様 (たどころ ゆうじ)

●13日(火) 休会 (お盆)

●20日(火) 例会 卓話【深川少年野球表彰式☆青少年奉仕委員会】【ホテルイースト 21 東京】



## <委員会報告・その他>

次の例会は、令和6年8月20日(火) お昼通常例会となります。

※欠席される方は、例会前日の12時までに、事務局までお知らせください。

【配布物】 週報 No.4、ロータリーの友 8月号

【回覧】 シンフォニックルーズチラシ

## ニコニコボックス



会友・犬塚邦彦様：ご無沙汰しています。

会友・大澤秀利様：本日はお招きいただき有難うございます。

大澤会長：犬塚さん、大澤さん嶋田さん存分に語りつくしてください！

堀幹事：犬塚様、大澤様、嶋田様、今日は楽しみにしています。ありがとうございます。

伊藤(三)君：18日に、会長の方針が詳細に説明頂きましたのでよく理解できました。皆で頑張ってください！

鈴木君：犬塚さん、久しぶりです。

青木君：犬塚さんお久しぶりです。お会い出来て嬉しいです。秀利さん嶋田さん、ありがとうございます。

小野君：犬塚さん今日は楽しみにしておりました！秀利さん、嶋田さんようこそ！

河西君：犬塚さん、大澤さん、嶋田さん、本日は卓話楽しみにしています。

大島君：8/6家庭集会よろしくお願ひします。関ロリーダー宜しくお願ひします。菅澤さん、伊藤三千男さん、鯉淵さん、小嶋さん、末次さん、河西さん、大木さん、田澤さん、古賀さん大屋さん、会長幹事家庭集会宜しくお願ひします。

大屋君：暑いですがどうか皆さま熱中症に気を付けてお過ごしください。

野村君：犬塚様、楽しみにしております。宜しくお願ひいたします。

合計 56,000 円  
累計 178,000 円



2024年7月のロータリーレート【1ドル161円】

事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト 21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日 12時30分~13時30分  
●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト 21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737



# イースト 21 社会福祉フェスティバルについて



## ロータリーの友8月号に掲載されました！

### 障害者が主役となれる社会を目指して

東京江東RC

第2580地区・東京都

6月1日、当クラブは江東区のホテルで、第4回イースト21社会福祉フェスティバルを主催。イベントの趣旨は障害者一人一人が主役になれる社会をつくることです。開催に当たり、地域の15の福祉団体と協賛を兼ね、飲食店や雑貨店に出店を依頼。また、地域にある相模の大森部屋の協力でもちんに麺など料理の販売、障害のある人による大道芸、ダンスパフォーマンスの他、ボッチャ大会の開催など、誰もが楽しめて主役になれるイベントとなりました。

フィナーレには、障害のある人たちによるコスベルソング、先年、福祉施設に通う子どもたちが、「いつか多くの人の前で歌いたい」という夢を持ってコスベルを一生懸命練習している、と会員が聞いたことをきっかけに、夢は実現することを子どもたちも知ってもらおうと、設定したものです。そして、その夢をもっと大きくしてほしいと、当フェスの最後には、会場のみならずコスベルを歌うことが恒例となりました。



今回は区長をはじめ、行政関係者にも参加してもらい、意見交換をすることができました。これからは障害者に優しい地域、障害者が主役となれる地域を目指して、事業を継続していきたいと思っております。

令和5年 8月号

ロータリーの友 45

